

平成22年5月7日
午後11時00分
宮崎県口蹄疫防疫対策本部
宮崎県農政水産部畜産課

口蹄疫の疑似患畜の確認（36例目～43例目）について

1 口蹄疫の疑似患畜の確認について

番号	確認場所	経営形態	飼養頭数	1例目からの位置	確認の経過	PCR検査結果
36例目	児湯郡川南町大字川南清水	肉用牛繁殖経営	繁殖牛 25頭 育成牛 2頭 子牛 19頭 計 46頭	南東約7Km	・5月6日農場主から宮崎家保へ通報 ・同日8時半立入 ・流涎、舌の潰瘍等を確認し、5頭から5検体を採材 ・検体を動物衛生研究所 海外病研究施設へ送付	2 / 5 (2頭)
37例目	児湯郡川南町大字川南	養豚経営	母豚1,043頭 種豚 3頭 肥育豚3,024頭 子豚 962頭 計 5,032頭	南東約7Km	・5月6日農場主から宮崎家保へ通報 ・同日9時立入 ・鼻の水疱、蹄のび爛等を確認し、3頭から3検体を採材 ・検体を動物衛生研究所 海外病研究施設へ送付	1 / 3 (1頭)
38例目	児湯郡川南町大字川南	養豚経営	母豚 541頭 種豚 13頭 肥育豚2,857頭 子豚2,995頭 計 6,406頭	南東約4.5Km	・5月6日農場主から宮崎家保へ通報 ・同日10時立入 ・鼻鏡の水疱、蹄部のび爛等を確認し、3頭から3検体を採材 ・同日15時に所見から疑似患畜と判断し、防疫措置の準備に着手 ・検体を動物衛生研究所 海外病研究施設へ送付	3 / 3 (3頭)
39例目	児湯郡川南町大字川南	養豚経営	子豚1,906頭 計 1,906頭	南東約5Km	・5月6日農場関係者から宮崎家保へ通報 ・同日11時立入 ・蹄部の水疱等を確認し、3頭から3検体を採材 ・検体を動物衛生研究所 海外病研究施設へ送付	3 / 3 (3頭)
40例目	児湯郡川南町大字川南	肉用牛繁殖経営	繁殖牛 11頭 子牛 7頭 計 18頭	南東約4.5Km	・5月6日農場主から宮崎家保へ通報 ・同日14時半立入 ・口唇や舌のび爛等を確認し、5頭から5検体を採材 ・検体を動物衛生研究所 海外病研究施設へ送付	5 / 5 (5頭)

41 例目	児湯郡川南町 大字平田	肉用牛 繁殖 経営	繁殖牛 35頭 育成牛 5頭 子牛 27頭 計 67頭	南東約 7 Km	・5月6日農場主から宮崎家保 へ通報 ・同日15時立入 ・口唇や舌のび爛等を確認し、 4頭から5検体を採材 ・検体を動物衛生研究所 海外 病研究施設へ送付	2 / 5 (1 頭)
42 例目	児湯郡川南町 大字川南	養豚 経営	肥育豚 640頭 計 640頭	南東約 5 Km	・5月6日農場主から宮崎家保 へ通報 ・同日16時半立入 ・鼻の水疱、蹄部のび爛等を 確認し、3頭から3検体を採 材 ・検体を動物衛生研究所 海外 病研究施設へ送付	3 / 3 (3 頭)
43 例目	児湯郡川南町 大字川南	酪農 肉用牛 複合 経営	乳牛 搾乳牛 53頭 育成牛 25頭 黒毛和種 育成牛 9頭 子牛 10頭 計 97頭	南東約 3.5 Km	・5月6日開業獣医師から宮崎 家保へ通報 ・同日17時半立入 ・流涎、舌のび爛等を 確認し、3頭から3検体を採 材 ・検体を動物衛生研究所 海外 病研究施設へ送付	3 / 3 (3 頭)

2 当面の措置

- (1) 確認農場及び38例目の農場と管理者が同一の関連農場において、飼養家畜全頭の殺処分、汚染物品の埋却、畜舎の消毒等を実施予定。

3 その他

- (1) 口蹄疫は、牛、豚、水牛等の偶蹄類の動物の病気であり、人に感染することはありません。また、感染牛の肉が市場に出回ることはありませんが、感染動物の肉を摂取しても人体には影響ありません。
- (2) 今後、報道機関には発生状況や防疫対策の進捗状況について適時情報提供に努めることとしますので、確認農場及びその近隣農家や防疫作業現場周辺での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれもあることから、厳に慎むとともに、生産者等の関係者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力を御願います。

宮崎県口蹄疫防疫対策本部
問い合わせ先
宮崎県農政水産部畜産課
電話番号：0985-26-7138
担当者：畜産企画担当 永住、黒木

これまでの対応状況について

平成 22 年 5 月 7 日
宮崎県口蹄疫防疫対策本部
宮 崎 県 農 政 水 産 部

1 状況一覧表（1 例目から 20 例目）

No	確認日 () は確定日	発生地区	経 営 形 態	規 模	現在の 状 況
1 例目	4/20 (4/23)	都農町	肉用牛繁殖経営	16 頭	防疫措置終了
2 例目	4/21 (5/2)	川南町	酪農・肉用牛複合	68 頭	防疫措置終了
3 例目	4/21 (5/2)	川南町	肉用牛肥育経営	118 頭	防疫措置終了
4 例目	4/22 (5/2)	川南町	肉用牛繁殖経営	64 頭	防疫措置終了
5 例目	4/23 (5/4)	川南町	肉用牛繁殖経営	75 頭	防疫措置終了
6 例目	4/23	都農町	水牛・豚	44 頭	防疫措置終了
7 例目	4/25 (5/4)	川南町	肉用牛肥育経営	725 頭	防疫措置終了
8 例目	4/28 (5/4)	川南町	肉用牛肥育経営	1,019 頭	防疫措置終了
9 例目	4/28	えびの市	肉用牛肥育経営	275 頭	防疫措置終了
10 例目	4/28	川南町	豚(畜試川南支場)	486 頭	防疫措置終了
11 例目	4/29	川南町	酪農経営	50 頭	防疫措置終了
12 例目	4/30	川南町	養豚経営	1,429 頭	防疫措置終了
13 例目	5/1	川南町	種豚(経済連)	3,882 頭	防疫措置終了
14 例目	5/2	川南町	養豚経営	299 頭	防疫措置終了
15 例目	5/2	川南町	肉用牛肥育経営	424 頭	防疫措置終了
16 例目	5/3	川南町	肉用牛繁殖経営	4 頭	防疫措置終了
17 例目	5/3	川南町	肉用牛繁殖経営	37 頭	防疫措置終了
18 例目	5/4	川南町	養豚経営	15,747 頭	処分、埋却作業中
19 例目	5/4	川南町	養豚経営	3,010 頭	処分、埋却作業中
20 例目	5/4	川南町	養豚経営	780 頭	埋却地準備

これまでの対応状況について

平成 22 年 5 月 7 日
宮崎県口蹄疫防疫対策本部
宮 崎 県 農 政 水 産 部

1 状況一覧表（21 例目から 40 例目）

No	確認日 () は確定日	発生地区	経営形態	規模	現在の 状況
21 例目	5/5	川南町	養豚経営	679 頭	埋却地準備
22 例目	5/4	えびの市	養豚経営	320 頭	防疫措置終了
23 例目	5/5	川南町	養豚経営	4, 434 頭	埋却地準備
24 例目	5/6	川南町	養豚経営	687 頭	処分、埋却作業中
25 例目	5/6	川南町	養豚経営	4, 221 頭	埋却地準備
26 例目	5/6	川南町	養豚経営	766 頭	埋却地準備
27 例目	5/6	川南町	肉用牛繁殖経営	29 頭	埋却地準備
28 例目	5/6	川南町	肉用牛繁殖経営	30 頭	埋却地準備
29 例目	5/6	川南町	養豚経営	3, 488 頭	埋却地準備
30 例目	5/6	川南町	肉用牛繁殖経営	50 頭	埋却地準備
31 例目	5/6	川南町	養豚経営	407 頭	埋却地準備
32 例目	5/6	川南町	養豚経営	1, 011 頭	埋却地準備
33 例目	5/6	川南町	養豚経営	141 頭	埋却地準備
34 例目	5/6	川南町	酪農経営	75 頭	埋却地準備
35 例目	5/6	川南町	養豚経営	2 頭	埋却地準備
36 例目	5/7	川南町	肉用牛繁殖経営	46 頭	埋却地準備
37 例目	5/7	川南町	養豚経営	5, 032 頭	埋却地準備
38 例目	5/7	川南町	養豚経営	6, 406 頭	埋却地準備
39 例目	5/7	川南町	養豚経営	1, 906 頭	埋却地準備
40 例目	5/7	川南町	肉用牛繁殖経営	18 頭	埋却地準備

これまでの対応状況について

平成22年5月7日
宮崎県口蹄疫防疫対策本部
宮崎県農政水産部

1 状況一覧表（41例目から43例目）

No	確認日 ()は確定日	発生地区	経営形態	規模	現在の 状況
41例目	5/7	川南町	肉用牛繁殖経営	67頭	埋却地準備
42例目	5/7	川南町	養豚経営	640頭	埋却地準備
43例目	5/7	川南町	酪農・肉用牛複合	97頭	埋却地準備

全体集計：牛 3,329頭、豚 55,775頭、合計 59,104頭